

佐世保市総合計画とは

本市が策定する全ての計画の上位に位置し（**最上位計画**）、事業を実施する場合の基本的な根拠となるものであり、佐世保市が今後目指すべき将来像と、将来像を達成するための**まちづくりの目標と取組を総合的に示す計画**である。

社会・経済情勢の変化を踏まえながら、本市においては、**第7次総合計画まで策定**されている。



	将来像	基本方針	市長	佐世保市の情勢	世界・日本の情勢
第1次 昭和40年 (1965) ~	<ul style="list-style-type: none"> 産業振興 所得向上 雇用増大 健康で文化的な近代都市の実現 	<ul style="list-style-type: none"> 生産的基盤の開発 観光開発 生活環境の整備 	S38 辻一三市長	S41四ヶ町アーケード完成 S43米原子力空母エンタープライズ入港 S46佐世保市立総合病院発足	高度経済成長長期 S39東京五輪 S44アポロ11号人類初月面着陸 S45～S50第2次ベビーブーム S47沖縄返還/日中国交正常化/札幌冬季五輪 S48第1次石油ショック
第2次 昭和49年 (1974) ~	太陽と水と緑にかこまれた平和産業港湾都市	<ul style="list-style-type: none"> 福祉都市 生産都市 広域中心都市 豊かな人間性 保存と開発の調和 	S54 機熊獅市長	S49市庁舎の完成 S53原子力船「むつ」入港	安定成長長期 S54第2次石油ショック
第3次 昭和56年 (1981) ~	自然と産業と文化の三位一体をめざして	青年実業都市～活力ある産業と豊かな文化・福祉～	H7 光武顕市長	S58体育文化館・博物館島瀬美術センター落成 S63松浦鉄道（MR）開業/西九州自動車道（佐世保大塔～波佐見有田）開通 H4ハウステンボス開業・ハウステンボス駅開設	バブル期 ～平成に改元～ H1消費税導入 H3バブル経済崩壊
第4次 平成5年 (1993) ~	若者が定着する産業文化都市	<ul style="list-style-type: none"> 国内外の交流拠点 高度な産業 文化薫る 健康で快適 	H19 朝長則男市長	H6西海パールシーリゾート開業	低成長長期・平成不況 H5EU発足 H7阪神淡路大震災/地下鉄サリン事件 H9アジア通貨危機
第5次 平成10年 (1998) ~	ひと・交流創造都市	<ul style="list-style-type: none"> 個の重視 多様な交流創出 新たな価値創造 		H10西九州自動車道（佐世保みなと～佐世保大塔）開通 H12長崎国際大学開設 H13アルカスSASEBO開業 H14市政施行100周年 H17吉井町・世知原町と合併 H18小佐々町・宇久町と合併	H10長野冬季五輪 H13NY同時多発テロ/中央省庁再編 H14サッカー日韓W杯共同開催/ユーロ流通開始
第6次 平成20年 (2008) ~	ひと・まち育む“キラっ都”佐世保	<ul style="list-style-type: none"> 学びのまちと福祉のまち 佐世保の個性と魅力を磨く 都市機能と産業基盤の整備 		H22江迎町・鹿町町と合併 H22～23西九州自動車道（佐世保みなと～佐々）開通 H28中核市へ移行 H29国際旅客船拠点形成港湾に指定（佐世保港） H30世界で最も美しい湾クラブに認定（九十九島） H31西九州させば広域都市圏の形成	H20リーマンショック H23東日本大震災 H28熊本地震 ～令和に改元～ R1ラグビーW杯日本開催
第7次 令和2年 (2020) ~	海風薫り世界へはばたく“キラっ都”SASEBO	<ul style="list-style-type: none"> 国際都市 人財育成都市 西九州創造都市 地域安心都市 			R2新型コロナウイルス感染拡大

第8次総合計画へ